



フェロモン剤(交信攪乱用)
リトルア剤

ヨトウコン[®]-H

農林水産省登録 第23421号
(信越化学工業(株)登録)

性状：淡黄色澄明油状液体
毒性：普通物 (毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称)
危険物：第四類第三石油類
有効年限：2年
包装：50m巻×15, (20cm×100本) ×40

有効成分：(Z, E)-9-11-テトラデカジニール=アセタート・・・69.7%
(Z, E)-9-12-テトラデカジニール=アセタート・・・7.3%

殺虫剤分類 —

ヨトウコン[®]は信越化学工業(株)の登録商標です。

特長

- 本剤はハスモンヨトウの成虫に対し、更新攪乱効果により成虫の交尾行動を連続的に阻害して次世代の密度を抑制する性フェロモン剤です。
- 既存の殺虫剤に対して感受性の低下したハスモンヨトウにも有効です。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用場所	使用目的	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
ハスモンヨトウが加害する農作物	ハスモンヨトウ加害作物栽培地帯	交尾阻害	ハスモンヨトウ	20~200m (20cmチューブの場合100~1,000本)	成虫発生初期から 終期まで	露地 (作物上に支柱等を用いて固定する)
						施設 (施設内上部に固定する、又は枝等に巻き付ける)

使用上の注意事項

- 本剤はハスモンヨトウ雄成虫の交尾行動を連続的に阻害して雌雄の交尾率を低下させ、次世代の幼虫の密度を抑えることを目的としています。
- 本剤の使用量は、10アールあたり20~200m (20cmチューブの場合100~1,000本) ですが、立地条件や風向、傾斜等により効果が振れる場合があるので、諸条件から判断して、必要な場合は使用量の範囲で、特に周辺部に多めに設置することをおすすめします。
- 本剤は通常1回の使用で4ヶ月程度の効果が期待できますが、気温の高い施設ではそれより早く効果が低下することがあります。またハスモンヨトウの発生期間がそれより長い場合は2回目の使用をすることをおすすめします。
- 本剤は発生密度の高い場合には効果が低下することがあるので他の薬剤と併用してください。
- 施設で使用する場合、既交尾のハスモンヨトウ雌成虫には効果がないので、施設開放部に寒冷紗等を張り、これらが施設外より飛来しないように努めてください。
- 下部で換気をおこなっている施設では使用しないでください。
- 設置の際、面積に応じてポリエチレンチューブを切断する場合は、必ず20cm間隔でヒートシールされている部分を切断してください。
- 本剤は、外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると、有効成分が揮散するので、必ず使用直前に開封し、使いきってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 危険物第四類第三石油類に属するので火気には十分注意してください。

保管に関する注意事項

- 密封し、火気をさけ、直射日光が当たらない冷暗所 (5℃以下) に保管してください。